

令和2年度 京都府公立大学法人決算

P 1・2	貸借対照表の概要
P 3・4	損益計算書の概要
P 5・6	セグメント情報
P 7	費用・収益構成比（円グラフ）
P 8	主な活動指標（大学・病院）

令和3年6月
京都府公立大学法人

令和2年度決算の概要

■ 貸借対照表の概要

【単位:百万円】

資産の部		負債の部	
固定資産	37,279	固定負債	23,456
土地	274	資産見返負債(仮勘定を含む)	7,841
建物、構築物(仮勘定を含む)	23,621	長期借入金	14,792
機械及び装置	3,538	長期リース債務等	823
工具・器具及び備品	5,704	流動負債	11,680
図書	1,843	寄附金債務	2,414
ソフトウェア	1,659	前受受託研究・共同研究・受託事業費	871
車両及び運搬具	31	未払金	5,704
船舶	6	賞与引当金	707
投資その他の資産等	599	一年以内返済予定長期借入金	1,260
流動資産	11,364	その他	722
現金及び預金	3,276	負債合計	35,137
未収入金	7,550	純資産の部	
医薬品及び診療材料	478	資本金	37,381
たな卸資産	33	資本剰余金	△ 20,355
その他	25	繰越欠損金	△ 3,519
資産合計	48,644	純資産合計	13,507
		負債・純資産合計	48,644

建物、構築物(仮勘定を含む) 236億2千1百万円(2億8百万円減)

附属病院中央診療電気室受変電設備改修・無停電電源装置更新工事の増 (144)
 附属病院メディカルセンター整備工事の増 (57)
 北部医療センターがん診療棟出資受入の増 (941)
 北部医療センターPCR検査・発熱外来施設整備工事の増 (92)
 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増 (△1,748)

工具・器具及び備品 57億4百万円(17億1千8百万円増)

附属病院MRI整備による増 (288)
 附属病院人工心肺装置整備による増 (75)
 北部医療センターリニアック整備による増 (360)
 北部医療センターPET-CT整備による増 (348)
 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増 (△499)

車両及び運搬具 3千1百万円(2千7百万円増)

DMATカーの導入による増 (29)

船舶 6百万円(6百万円増)

医大OBからの寄附によるレスキュー艇の整備 (6)

現金及び預金 32億7千6百万円(10億9千1百万円減)

経常損失に伴う預金の減

長期借入金 147億9千2百万円(6億4千6百万円増)

府からの施設整備資金借入の増 (646)
 (参考)一年以内返済予定長期借入金(償還金)の増 (348)

繰越欠損金 △35億1千9百万円(△8億2千9百万円増)

当期総損失の増

貸借対照表の前年度比較

(単位：百万円)

項 目	2決算	元決算	増減	備 考	
資産	固定資産	37,279	36,156	1,123	
	有形固定資産	35,119	33,554	1,564	
	土地	274	57	216	遺贈者からの寄附 (216)
	建物、構築物 (仮勘定を含む)	23,621	23,830	△ 208	附属病院中央診療電気室受変電設備改修・無停電電源設備工事の増 (144) 附属病院メディカルセンター整備工事の増 (57) 北部医療センターがん診療棟出資受入の増 (941) 北部医療センターPCR検査・発熱外来施設整備工事の増 (92) 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増 (△1,748)
	機械・装置	3,538	3,746	△ 207	
	工具、器具、 備品	5,704	3,986	1,718	附属病院MRI整備による増 (288) 附属病院人工心肺装置整備による増 (75) 北部医療センターリニアック整備による増 (360) 北部医療センターPET-CT整備による増 (348) 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増 (△499)
	図 書	1,843	1,831	11	
	美術品	98	98	0	
	車両等	38	3	34	DMATカーの導入による増 (29) 医大OBからの寄附によるレスキュー艇の整備 (6)
	無形固定資産	1,802	2,229	△ 427	
	投資、その他	358	372	△ 13	
	有価証券	140	140	0	
	長期未収入金	218	232	△ 13	
	流動資産	11,364	12,119	△ 755	
	現金及び預金	3,276	4,368	△ 1,091	経常損失に伴う預金の減
	未収学生納付金	18	11	6	
	未収附属病院収入	6,512	6,665	△ 152	
	その他未収入金	1,019	571	448	補助金分の増(568)
	たな卸資産	33	28	4	
医薬品・診療材料	478	463	15		
その他	25	11	14		
資 産 合 計	48,644	48,276	368		
負債	固定負債	23,456	21,885	1,570	
	資産見返負債	7,841	6,998	842	
	長期借入金	14,792	14,146	646	府からの施設整備資金借入の増 (646)
	長期リース債務等	823	741	81	
	流動負債	11,680	11,729	△ 48	
	寄附金債務	2,414	2,086	327	
	前受受託研究・事業等	871	782	89	
	未払金	5,704	6,839	△ 1,135	
	その他	2,690	2,021	669	一年以内返済予定長期借入金(償還金)の増 (348)
	負債 計	35,137	33,615	1,522	
純資産	資本金	37,381	36,440	941	
	資本剰余金	△ 20,355	△ 19,089	△ 1,266	
	資本剰余金	862	646	216	
	損益外減価償却等	△ 21,218	△ 19,735	△ 1,482	
	繰越欠損金	△ 3,519	△ 2,690	△ 829	
	当期未処分利益	△ 3,519	△ 2,690	△ 829	当期総損失の増
純資産 計	13,507	14,660	△ 1,153		
負債・純資産 合計	48,644	48,276	368		

■損益計算書の概要

【単位:百万円】

経常費用		経常収益	
教育経費	792	運営費交付金収益	8,647
研究経費	1,128	学生納付金収益	2,049
診療経費	22,630	附属病院収益	33,006
教育研究支援経費	318	受託研究等収益	1,864
受託研究費等	1,548	寄附金収益	700
人件費	24,872	補助金等収益	4,036
一般管理費	873	資産見返負債戻入	538
財務費用	31	雑益	534
経常費用合計	52,195	経常収益合計	51,377
		経常損失	△ 818
臨時損失	20	臨時利益	9
		目的積立金取崩額	
当期総損失		△ 829	

運営費交付金収益 86億4千7百万円(3億2千2百万円増)

コロナ対策予算補正(医療提供体制・院内感染防止、学習環境整備・学生支援等)の増(364)

附属病院収益 330億6百万円(18億8千4百万円減)

附属病院:入院診療収益の減(△1,592)

外来診療収益の増(198)

がん治療センター:入院診療収益の減(△9)

外来診療収益の増(88)

北部医療センター:入院診療収益の減(△390)

外来診療収益の減(△66)

受託研究等収益 18億6千4百万円(5億6千万円減)

北部医療センターがん診療棟整備工事(受託事業)終了による減(△557)

補助金等収益 40億3千6百万円(36億7千2百万円増)

コロナ関連補助金の増(3,700)(うち病床確保対策(3,234))

教育経費 7億9千2百万円(9千8百万円増)

奨学金(授業料等減免を費用として計上)の増(70)

診療経費 226億3千万円(3億2千8百万円増)

附属病院:医薬品費の増(319)、医療材料費の減(△335)

委託費の増(254)、修繕費・機器保守費の増(114)

がん治療センター:委託費の増(18)

北部医療センター:医薬品費の減(△33)、医療材料費の増(4)

委託費の増(96)、機器賃借料の増(13)、修繕費の増(35)

人件費 248億7千2百万円(5億7百万円増)

非常勤教職員人件費の増(579(うち賞与(409)))

医大・病院・北部退職手当の増(218)、府大退職手当の減(△181)

臨時損益 △1千万円

固定資産除却に伴うもの

損益計算書の前年度比較

(単位:百万円)

	R 2	R元	増減	増減理由	
経常費用	業務費	51,290	50,953	337	
	教育経費	792	694	98	奨学費（授業料等減免）の増(70)
	研究経費	1,128	1,183	△ 54	
	教育研究支援経費	318	322	△ 3	
	診療経費	22,630	22,302	328	附属病院 医薬品費の増(319)、医療材料費の減(△335) 委託費の増(254)、修繕費・機器保守費の増(114) がんセンター 委託費の増(18)
	医薬品費	8,544	8,259	285	北部
	医療材料費	5,019	5,350	△ 331	医薬品費の減(△33)、医療材料費の増(4)
	その他	9,067	8,692	374	委託費の増(96)、機器賃借料の増(13) 修繕費の増(35)
	人件費	24,872	24,364	507	
	教員人件費（退手除）	7,523	7,550	△ 27	非常勤教職員人件費の増(579（うち賞与（409））
	教員退職手当	440	436	4	医大・病院・北部退職手当の増(218)
	職員人件費（退手除）	16,439	15,942	497	府大退職手当の減（△181）
	職員退職手当	448	415	32	
	受託研究費	1,077	1,008	68	
	共同研究費	337	393	△ 55	北部医療センターがん診療棟整備工事(受託事業)終了による減（△557）
	受託事業費	132	685	△ 552	
一般管理費	873	787	85	京都府公立大学法人施設整備構想策定準備費の増(39) BNCT研究センター土壤汚染処分経費の増(33)	
財務費用	31	27	3		
計	52,195	51,768	426		
経常収益	運営費交付金収益	8,647	8,324	322	新型コロナウイルス感染症対策分の増(364)
	学生納付金収益	2,049	2,097	△ 47	
	授業料	1,776	1,822	△ 45	教育・研究機器購入の増(42)に伴う収益額の減
	入学金	225	224	1	
	入学考査料	46	50	△ 3	
	附属病院収益	33,006	34,890	△ 1,884	附属病院 入院診療収益の減(△1,592) がんセンター 入院診療収益の減(△9) 外来診療収益の増(198) 外来診療収益の増(88)
	入院診療収益	20,782	22,774	△ 1,992	北部
	外来診療収益	11,929	11,708	220	入院診療収益の減(△390) 外来診療収益の減(△66)
	受託研究収益	1,361	1,307	53	
	共同研究収益	370	432	△ 61	北部医療センターがん診療棟整備工事(受託事業)終了による減（△557）
	受託事業等収益	132	685	△ 552	
	寄附金収益	700	738	△ 37	
補助金等収益	4,036	363	3,672	コロナ関連補助金の増（3,700） （うち病床確保対策（3,234））	
雑益	534	567	△ 32		
資産見返負債戻入	538	578	△ 40		
計	51,377	49,985	1,391		
経常損益	△ 818	△ 1,783	965		
減価償却費（再掲）	2,057	2,084	△ 26		
臨時損失	20	20	0		
臨時利益	9	0	9		
当期総損益	△ 829	△ 1,802	973		

セグメント別損益計算書の状況

(単位:百万円)

区 分		法人本部	医科大学	附属病院	がん治療 研究センター	北部医療 センター	府立大学	合計
経常費用	業務費	113	7,003	32,070	922	7,587	3,593	51,290
	教育経費		435				356	792
	研究経費		822			40	266	1,128
	診療経費			18,370	751	3,508		22,630
				(18,284)	(735)	(3,283)		(22,302)
	教育研究支援経費		203	11			103	318
	受託研究費		979	23			73	1,077
	共同研究費		285	14		9	28	337
	受託事業費		38	7		81	5	132
	人件費	113	4,238	13,642	170	3,947	2,759	24,872
	一般管理費	108	517				247	873
財務費用		2	24		2	1	31	
計		222	7,523	32,095	922	7,589	3,841	52,195
経常収益	運営費交付金収益	224	3,993	1,619	106	350	2,352	8,647
		(199)	(3,845)	(1,138)	(106)	(609)	(2,426)	(8,324)
	学生納付金収益		822				1,227	2,049
	授業料収益		723				1,053	1,776
	入学金収益		88				137	225
	検定料収益		10				36	46
	附属病院収益			26,868	471	5,666		33,006
				(28,362)	(392)	(6,135)		(34,890)
	受託研究収益		1,207	80			72	1,361
	共同研究収益		318	14		9	28	370
	受託事業収益		38	7		81	5	132
	寄附金収益		661				39	700
	補助金等収益		103	2,503		1,413	15	4,036
雑 益		218	192		60	62	534	
資産見返負債戻入		123	66	193	51	101	538	
計		224	7,486	31,353	772	7,634	3,906	51,377
業務損益		1	△ 36	△ 742	△ 150	44	64	△ 818
		(0)	(0)	(△ 1,499)	(△ 212)	(△ 73)	(1)	(△ 1,783)
減価償却費(再掲)		12	442	949	247	253	152	2,057
臨時損益			△ 6	△ 4				△ 10
			(0)	(△ 14)		(△ 4)		(△ 19)
当期総利益 (当期総損失)		1	△ 43	△ 746	△ 150	44	64	△ 829
		(0)	(0)	(△ 1,513)	(△ 212)	(△ 78)	(1)	(△ 1,802)

注) 数値については、単位未満切捨により、計が一致しない場合があります。

() は、令和元年度決算額

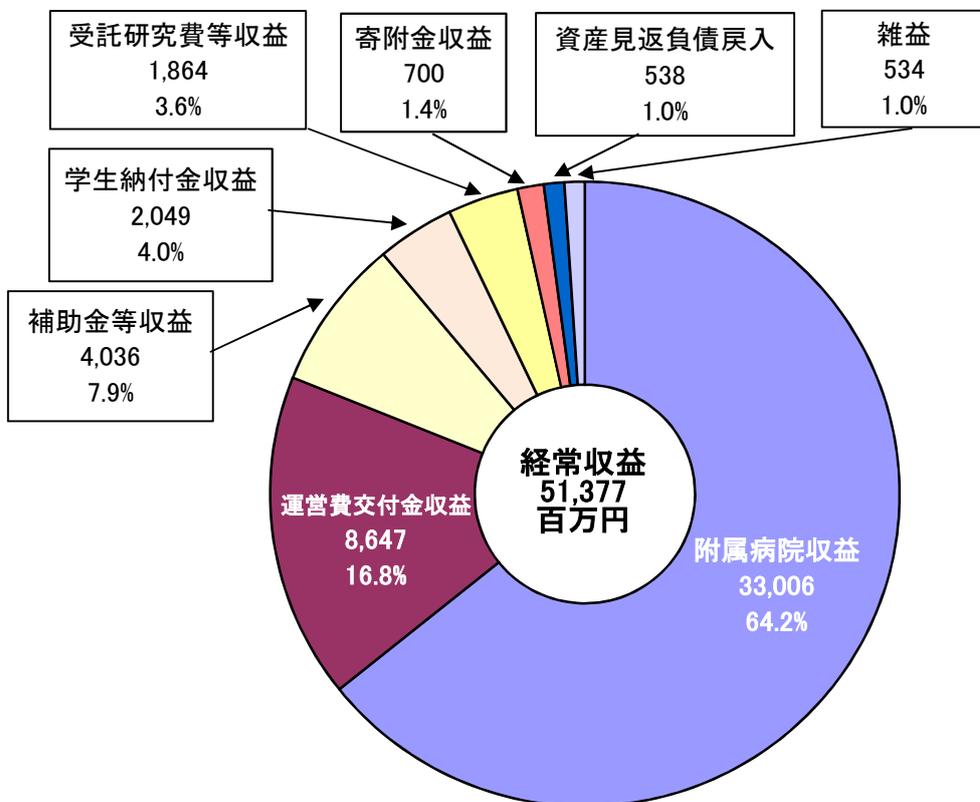
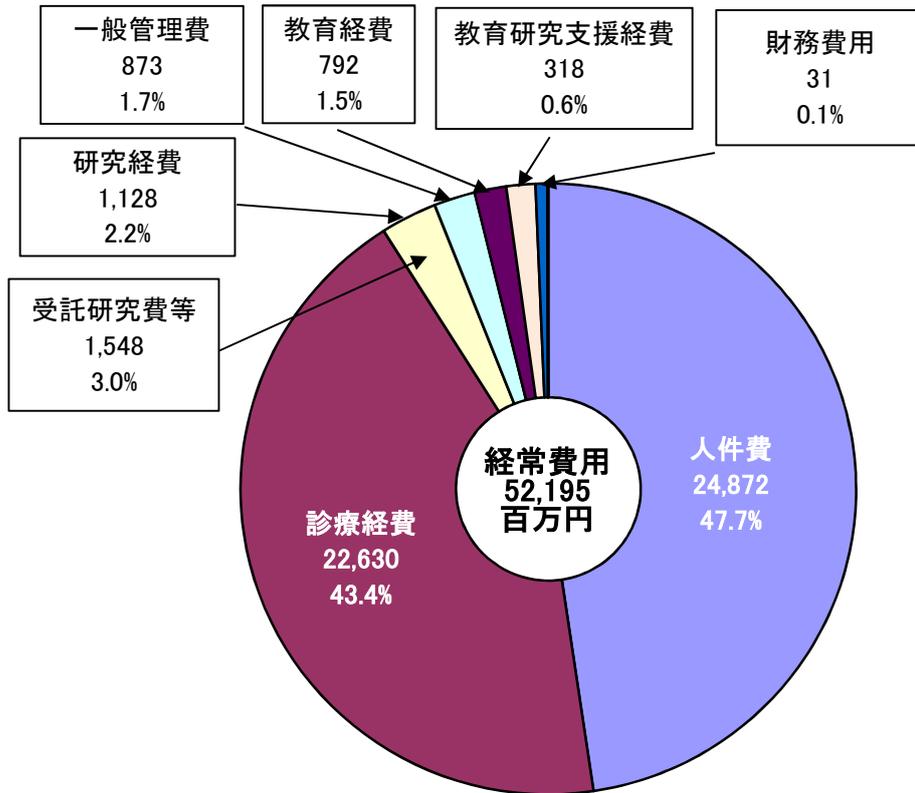
セグメント別前年度比較

(単位:百万円)

		2	元	2一元	増減理由
医科大学	経常費用	7,523	7,435	87	教育経費の増(38)(奨学費の増(15)) 研究経費の減(△41) 退職手当の増(28) 一般管理の増(65)
	経常収益	7,486	7,435	51	運営費交付金収益の増(148) 受託研究・共同研究・寄附金収益の減(△63)
	経常損益	△ 36	0	△ 36	
	臨時損益	△ 7	0	△ 7	固定資産除却損
	当期総損失	△ 43	0	△ 43	
附属病院	経常費用	32,095	31,515	580	医薬品費の増(319)、医療材料費の減(△335) 委託費の増(254)、修繕費・機器保守費の増(114) 人件費(退手除く)の増(382) 退職手当の増(80)
	経常収益	31,353	30,015	1,337	運営費交付金収益の増(481) 入院診療収益の減(△1,592)、外来診療収益の増(198) 補助金等収益の増(2,325)
	経常損益	△ 742	△ 1,499	757	
	臨時損益	△ 4	△ 14	10	固定資産除却損
	当期総損失	△ 746	△ 1,513	767	
最先端がん治療研究センター	経常費用	922	904	18	委託費の増(18)
	経常収益	772	692	79	入院診療収益の減(△9) 外来診療収益の増(88)
	経常損益	△ 150	△ 212	61	
	臨時損益	0	0	0	
	当期総損失	△ 150	△ 212	61	
北部医療センター	経常費用	7,589	7,666	△ 77	医薬品費の減(△33)、医療材料費の増(4) 委託費の増(96)、機器賃借料の増(13)、修繕費の増(35) 人件費(退手除く)の増(146)、退職手当の増(110) 受託事業費の減(△557)
	経常収益	7,634	7,593	41	入院診療収益の減(△390)、外来診療収益の減(△66) 受託事業収益の減(△557) 補助金等収益の増(1,347)
	経常損益	44	△ 73	118	
	臨時損益	0	△ 4	4	固定資産除却損
	当期総損失	44	△ 78	123	
府立大学	経常費用	3,841	4,048	△ 206	教育経費の増(67)(奨学費の増(54)) 人件費(退手除く)の減(△32)、退職手当の減(△181)
	経常収益	3,906	4,049	△ 143	運営費交付金収益の減(△73) 受託研究・共同研究・寄附金収益の減(△12)
	経常損益	64	1	63	
	臨時損益	0	0	0	
	当期総損失	64	1	63	
法人全体	経常費用	52,195	51,768	426	
	経常収益	51,377	49,985	1,391	
	経常損益	△ 818	△ 1,783	965	
	臨時損益	△ 10	△ 19	8	
	当期総損失	△ 829	△ 1,802	973	

注) 数値については、単位未満切捨により、計が一致しない場合があります。

経常費用・経常収益の構成比



主な活動指標について

■大学部門

○外部資金の状況

(単位：百万円)

区 分	2年度	元年度	増 減
受託研究	1, 361	1, 307	54 (104.1%)
共同研究	370	432	△62 (85.6%)
寄附金	700	738	△38 (94.9%)
小 計	2, 431	2, 477	△46
科学研究費補助金	775	909	△134 (85.3%)
合 計	3, 206	3, 386	△180

■附属病院

○診療実績

		2年度	元年度	増 減
患者数	入院 (人)	178, 705	217, 403	△38, 698 (82.2%)
	外来 (人)	455, 783	508, 282	△52, 499 (89.7%)
診療実績	入院 (百万円)	17, 305	19, 047	△1, 742 (90.9%)
	外来 (百万円)	9, 741	9, 524	217 (102.3%)
	計 (百万円)	27, 046	28, 571	△1, 525 (94.7%)
平均在院日数 (日)		11.8	11.8	0
新規入院患者数 (人)		13, 956	16, 939	△2, 983 (82.4%)
救急患者数 (人)		8, 387	17, 591	△9, 204 (47.7%)
手術件数 (件)		6, 993	8, 679	△1, 686 (80.6%)
診療経費 (百万円)		18, 370	18, 284	86 (100.5%)
	医薬材料費 (百万円)	11, 914	11, 929	△15 (99.9%)
医薬材料費率 (%)		44.05	41.75	2.30

【患者数】

新型コロナウイルスの影響により、4～7月にかけて新来・新入院患者数が大幅に減少した。3月時点での回復率は、平時に対し外来で90%、入院で80%程度となった。

【診療実績】

入院は、新設された地域医療体制確保加算、COVID-19患者の受入れによる特定入院料の増加、高額医薬品(注射)の使用量の増加により診療単価は大幅に増加したが、延べ患者数の減少による影響が大きく診療実績は減収となった。

外来は、患者数は大きく減少したものの、高額医薬品(注射)の使用量の増加等により、診療単価が増加したことから診療実績は増収となった。

【診療経費】

高額医薬品の使用量は増加し、調達方法の見直し効果も通年では現れないため医薬品費は増加した一方、手術件数の減少により高額医療材料の使用量が減少した。医薬材料費以外では、新型コロナウイルス感染症対策に伴う委託や修繕・機器保守にかかる経費が増加した。

■最先端がん治療研究センター

○診療実績

	2年度	元年度	増 減
新規患者数（人）	253	203	50
延べ患者数（人）	5,681	4,455	1,226
診療実績（千円）	468,365	396,250	72,115

■北部医療センター

○診療実績

		2年度	元年度	増 減
患者数	入院（人）	64,483	75,400	△10,917（85.5%）
	外来（人）	128,940	144,839	△15,899（89.0%）
診療実績	入院（百万円）	3,704	4,076	△372（90.9%）
	外来（百万円）	1,880	1,954	△74（96.2%）
	計（百万円）	5,584	6,030	△446（92.6%）
平均在院日数（日）		12.2	12.3	△0.1
新規入院患者数（人）		5,409	6,352	△943（85.2%）
救急患者数（人）		9,134	12,936	△3,802（70.6%）
手術件数（件）		2,861	3,088	△227（92.6%）
診療経費（百万円）		3,508	3,283	225（106.9%）
	医薬材料費（百万円）	1,645	1,675	△30（98.2%）
医薬材料費率（%）		29.46	27.78	1.68

【患者数】

新型コロナウイルスの影響により、入院・外来患者数、新規入院患者数・救急患者数が大幅に減少した。特に、4月・5月の緊急事態宣言期間の診療制限が大きく影響した。

【診療実績】

入院は、診療報酬改定によるDPC係数の上昇や新型コロナ患者受け入れによる特定入院料の算定により診療単価が増加したが、患者数、新規入院患者数や手術件数が減少したことにより診療実績は減収となった。

外来は、高額医薬品を用いた化学療法の増や、PET-CT、放射線治療の導入により診療単価は増加したが、患者数の減により診療実績は減収となった。

【診療経費】

新型コロナウイルスの影響による患者数の減少や入札による単価の減少により医薬品費は減少したものの、業務範囲の拡大及び人件費相当額の増加により委託費が増加したことや、コロナ感染防止対策等に伴う施設改修費が増加したこと等により、診療経費が増加した。

■附属病院及び北部医療センターにおける診療実績等

【附属病院】

項目		2決算	元決算	比較	備考
診療実績	入院（百万円）	17,305	19,047	△ 1,742	<ul style="list-style-type: none"> ・新設された地域医療体制確保加算、COVID-19患者の受入れによる特定入院料の増加、高額医薬品（注射）の使用量の増加により診療単価は大幅に増加したが、延べ患者数の減少による影響が大きく診療実績は減収となった。 ・患者数は大きく減少したものの、高額医薬品（注射）の使用量の増加等により、診療単価が増加したことから診療実績は増収となった。
	外来（百万円）	9,741	9,524	217	
	計（百万円）	27,046	28,571	△ 1,525	
入院患者数（人／日平均）		490	594	△ 104	・平均在院日数は、前年と同様であったが、新型コロナウイルスの影響により新入院患者数が約3,000人減少したため、大きく減少した。
入院診療単価（円／人日）		97,086	87,610	9,476	・診療報酬改定による地域医療確保体制加算の新設、COVID-19患者受入れによる特定入院料の増加、高額医薬品（注射）の使用量の増加、重症手術件数の維持等
病床利用率（一般）（％）		73.2	84.3	△ 11.1	・新規入院患者数の減
平均在院日数（日）		11.8	11.8	0.0	
新規入院患者数（人）		13,956	16,939	△ 2,983	・新型コロナウイルスの影響による診療制限による減
外来患者数（人／日平均）		1,876	2,118	△ 242	・新型コロナウイルスの影響による診療制限による減
外来診療単価（円／人日）		22,306	18,738	3,568	・高額医薬品（注射）使用量の増
手術件数（件）		6,993	8,679	△ 1,686	・新型コロナウイルスの影響による診療制限による減
診療経費（百万円）		18,370	18,284	86	<ul style="list-style-type: none"> ・高額医薬品の使用量は増加し、調達方法の見直し効果も通年では現れないため医薬品費は増加した一方、手術件数の減少により高額医療材料の使用量が減少した。医薬品費以外では、新型コロナウイルス感染症対策に伴う委託や修繕・機器保守にかかる経費が増加した。
医療材料費（百万円）		11,914	11,929	△ 15	
医療材料費率（％）		44.05	41.75	2.30%	・高額医薬品の増

【北部医療センター】

項目		2決算	元決算	比較	備考
診療実績	入院（百万円）	3,704	4,076	△ 372	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬改定によるDPC係数の上昇や新型コロナ患者受け入れによる特定入院料の算定により診療単価が増加したが、患者数、新規入院患者数や手術件数が減少したことにより診療実績は減収となった。 ・高額医薬品を用いた化学療法の増や、PET-CT、放射線治療の導入により診療単価は増加したが、患者数の減により診療実績は減収となった。
	外来（百万円）	1,880	1,954	△ 74	
	計（百万円）	5,584	6,030	△ 446	
入院患者数（人／日平均）		177	206	△ 29	
入院診療単価（円／人日）		57,437	54,064	3,373	・診療報酬改定によるDPC係数の上昇、新型コロナ患者受入れによる特定入院料の算定
病床利用率（一般）（％）		65.1	75.6	△ 10.5	・新型コロナウイルス忌避行動による影響、新型コロナ患者受入れに伴う空床確保による影響
平均在院日数（日）		12.2	12.3	△ 0.1	
新規入院患者数（人）		5,409	6,352	△ 943	・小児科・産婦人科の減
外来患者数（人／日平均）		531	603	△ 72	・小児科・救急科の減
外来診療単価（円／人日）		14,582	13,487	1,095	・化学療法患者等の増、PET-CT、放射線治療の導入
手術件数（件）		2,861	3,088	△ 227	・整形外科・眼科・耳鼻科手術の減
診療経費（百万円）		3,508	3,283	225	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響による患者数の減少や入札による単価の減少により医薬品費は減少したものの、業務範囲の拡大及び人件費相当額の増加により委託費が増加したことや、コロナ感染防止対策等に伴う施設改修費が増加したこと等により、診療経費が増加した。
医療材料費（百万円）		1,645	1,675	△ 30	
医療材料費率（％）		29.46	27.78	1.68	・新型コロナウイルス対策に係る医療材料費の増